

プリンテッド・エレクトロニクスでは、以下の3つの用途が大きな市場を形成すると考えられています。

1. タッチセンサー
2. フレキシブル基板への電極、配線形成
3. バイオセンサー電極、配線形成

金ナノインク DryCure Auおよび銀ナノインク DryCure Agをラインナップ

DryCure Auは $9 \mu \Omega \text{ cm}$ 、DryCure Agは $30 \mu \Omega \text{ cm}$ の低い抵抗値を室温～ 50°C 程度のプロセスで実現可能な材料です。 加えて焼成を行うとDryCureは真価を発揮します。 極めてピュアなため、緻密な金属パターンが形成できます。

1. 熱処理不要
2. 弊社のみが有する特殊な表面保護剤により良好な膜強度および密着性を実現
3. ナノインクとして、溶液状態で極めて安定。室温保管でも沈殿は生じません。

【インク組成】

金属ナノ粒子 10w t % / 水系溶液90w t %

粒径 : 15~20 nm

粘度 : 10 cps

表面張力 : 30mN/m

